



創立1880年

〒169-0051
東京都新宿区西早稲田2-3-18
日本キリスト教会館6階
Tel 03-6302-1960
URL http://tokyo.ymca.or.jp
発行所 公益財団法人 東京YMCA
発行人 菅谷 淳

東京YMCA 12

2024

東京YMCAの使命

東京YMCAは、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の精神にもとづいて、青少年の精神、知性、身体の全人的成長を願い、地域社会に奉仕し、公正で平和な世界をつくるための運動を展開する。

YMCAに集う子どもたちのテーマソングに 『ひかりのうた』 作詞・作曲 新沢としひこ氏

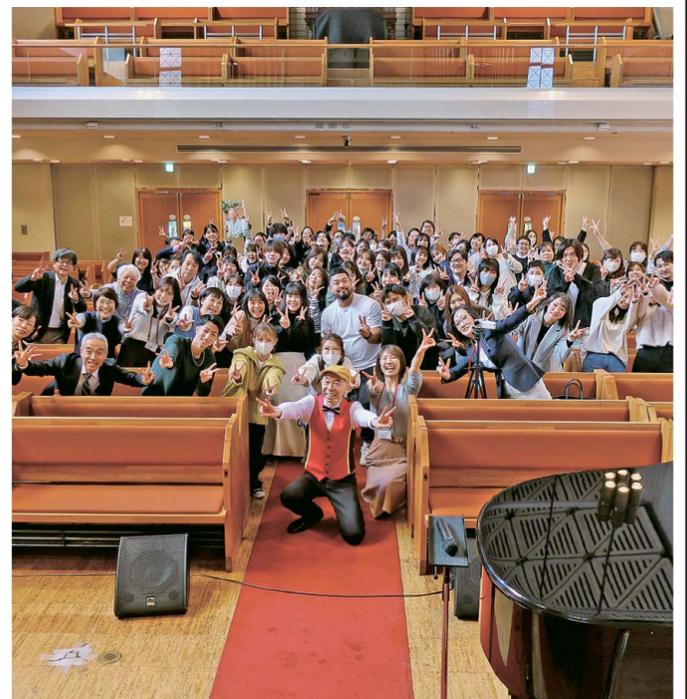
YMCAこどもの歌『ひかりのうた』

作詞・作曲 新沢としひこ

おおきなこえで うたうんだ	おおきなこえで わらうんだ
おひさまに きこえるように	あおぞらに てをふりながら
こころに ちいさなおひさまを	こころが ちゃんとつながった
しっかり もって いるんだと	なかまが ここに いるんだと
ひとり ひとり みんな みんな	ひとり ひとり みんな みんな
ひかり ひかり かがやいて	ひかり ひかり かがやいて
ほら せかいを そのひかりで	ほら みらいを そのひかりで
てらしていくんだよ	てらしていくんだよ



『ひかりのうた』はこちらからお聴きいただけます



新沢としひこ氏と共に、研修を兼ねたコンサートをからだ全体で楽しむスタッフ

新沢としひこ氏

シンガーソングライター。学生時代よりライブハウスで音楽活動を始める。東京の保育園で保育者を経験した後、数多くのCDや楽譜集を発表。現在は、音楽活動や保育講習会の講師に加え、絵本の出版などマルチに活躍している。代表作は『世界中のこどもたちが』の他、『ともだちになるために』など多数。アスクミュージック所属。



コンサートでは、『世界中のこどもたちが』に『さよならばくとちのほいくえん』など、としひこ氏の代表作を含む全18曲も披露されました。教会内に響き渡る歌声に、スタッフたちも自然と身体を揺らし、歌声を重ねていきました。

コンサートでは、『世界中のこどもたちが』に『さよならばくとちのほいくえん』など、としひこ氏の代表作を含む全18曲も披露されました。教会内に響き渡る歌声に、スタッフたちも自然と身体を揺らし、歌声を重ねていきました。

「YMCAこどもの歌『ひかりのうた』」が11月9日、日本基督教団霊南坂教会でシンガーソングライターの新沢としひこ氏により初披露されました。「YMCAこどもの歌お披露目コンサート」は、幼稚園・保育園・こども園・アフタースクールスタッフ研修も兼ねて行われ、スタッフたちは、としひこ氏の心のこもったあたたかい歌い「息子のとしひこに声と歌詞に込められた思いに触れ、自分たちの保育への思いを重ね合わせ、深い感動に包まれました。

お披露目コンサートで感動を共有

誠治先生からいただいたプロジェクトのきっかけ

みんなで作り上げた歌

子どもたちの光が輝く保育を



故・新沢誠治先生の写真ととしひこ氏を囲む、「YMCAこどもの歌プロジェクト」の中心メンバー

今回のプロジェクトは、誠治先生のご長男であるとしひこ氏とのコラボレーションによって実現しました。今年6月には「歌を通してYMCAの保育を豊かにする」をテーマに、教育・保育事業とアフタースクール事業の合同研修会を行い、としひこ氏のワークショップを通して約150人のスタッフが、保育への思いを言葉に表現し合いました。「みんな輝く」「一人ひとりの個性を大切にしたい」「愛あふれる」「世界につながる」など、多くの思いが表出され、YMCAの精神に基づいた保育の思いがスタッフ一人ひとりの中で豊かに育まれていくことを実感しました。こうして、「YMCAこどもの歌」は「保育者たちの思い」「誠治先生の思い」「としひこ氏の思い」が重なり合い、みんなで作り上げた歌として届けられたのです。

「主体的に光となり世界を照らしていく子ども」をイメージし、「YMCA Aらしいメッセージ性のあるものに特化して詩を作った」と、としひこ氏は語っておられました。歌に込められた一つひとつの言葉を大切に、神さまの愛の光を受けた子どもたちが、やがて自らの光を輝かせ、仲間とながらながら未来へとつなげていく。その願いを、日々の保育を豊かにする力にしていきたいと、心から感じました。

「居場所」という言葉がよく使われるようになり、その解釈は多角的である。そこは居られる場所？居たい場所？雰囲気が良いとか安心安全であるとか。何よりも大切なのは「居心地のよい場所である」ということだ。

赤三角

「居場所」という言葉がよく使われるようになり、その解釈は多角的である。そこは居られる場所？居たい場所？雰囲気が良いとか安心安全であるとか。何よりも大切なのは「居心地のよい場所である」ということだ。東雲児童館は0歳児から高校生までが自由に過ごせる場である。子どもたちは事務室に入ったり「ひまぐらし」ことない？「お母さんに怒られちゃった」などひとしきり話し、心の声を吐き出すとまた遊びに興じるのが日常になっている。大人も子どもも心が折れた時は、どこにいても居心地が悪いと感じてしまう。この毎日のやり取りが少しでも心の安定に繋がっていると信じていたい。

2面の対談へ続く
齊藤希世

児童館 小泉真由美

いんぷおめーしょん INFORMATION インフォメーション

■早天祈祷会(1月・2月)■

会員有志が聖書について自分の考えなどを語る「奨励」の後、皆で祈り讃美歌を歌います。クリスチャンでない方もお気軽にどうぞ。

日時：2025年1月6日(月)
7:00～8:00

奨励者：田口 努氏(日本YMCA同盟総主事)

会場：オンライン/山手センター
問合せ：会員部(03-6278-9071)

日時：2025年2月3日(月)
7:00～8:00

奨励者：古賀 博牧師(日本基督教団)

早稲田教会牧師、東京YMCA評議員
会会長)

会場：オンライン/山手センター
問合せ：会員部(03-6278-9071)

■遺贈に関するお知らせ■

東京YMCAと三井住友銀行は、「遺贈希望者に対する遺言信託業務の紹介に関する協定書」を締結し、より多くの方に便利で安心な相談窓口のご提供が可能になりました。



遺贈制度の詳細はこちら



ワイズコーナー

Y'S MEN'S CLUB

Vol.24

若者を育成・支援するユース事業委員会

ユース事業委員会は何をしているのか、想像がつかますか？

私たちはYMCAやユース(18歳～39歳)のために、何ができるかをイメージしながら支援活動をしています。

1つ目はユース・ボランティア・リーダーズ・フォーラム(YVLF)で、YMCAに関わる

ユースを対象に行う研修・交流プログラムの開催です。東日本区のYMCAユースリーダーを集め、講師をお招きしてお話を聞き、グループワークをしたりしながら、個々の成長や各活動に生かせるようにプログラムを組みます。

2つ目は、インターナショナル・ユース・コンボケーション(IYC)とアジアパシフィック・ユース・コンボケーション(AYC)があります。世界全体やアジア太平洋地域からのユースが参加し、平和な未来づくりについて話し合うカンファレンスで、各国の現状を知り、国際的な異文化交流をしてさまざまな学びをする場です。最近では「ユースアクション」として、ユースが考える独自の活動をご応募いただき、若い考えを生かした行動に対してワイズからの支援をしています。

今年度はiGO(Internships 4 Global Outreach/18～30歳の若者にグローバルなコミュニティとの連帯や国際的な学びを育むために、参加する・繋がる・築く・力を与える行動を中心に構成される就業体験)を提供。彼らの支援やユースクラブ設立の模索を行い、一緒にワイズ運動を盛り上げてくださる若手を見つけています。YMCAと共に青年たちを陰で支える委員会にオブザーバーとしてもご参加いただければ幸いです。

(東日本区ユース事業主任 三田庸平)



2024年度ユース・ボランティア・リーダーズ・フォーラムでの講演



動画でわかる
ワイズ
メンズクラブ

会員のご案内

「会員」とは、東京YMCAの主旨に賛同し、会費によって活動を支えて下さる方のことです。YMCAは、青少年の健全な成長をサポートし、地域社会に奉仕し、公正で平和な世界をつくるために、より多くの会員と共に活動していけることを願っています。



詳細はこちら



修繕が完了し、蘇った「オメガ」。これからも、子どもたちに経験と成長の機会を提供し続けます



わくわく！手打ちラーメン作り！！

ラーメンの麺を自分で打って、美味しい醤油ラーメンを作ってみませんか？あったかいラーメンを食べて寒い冬を元気に乗り切りましょう！

日程：2025年1月12日(日) 9:30～12:30 対象：どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

定員：6組(1組2～5名)*定員になり次第締め切らせていただきます。

参加費：1,320円(税込) / 1人

申込：2024年12月25日(水)～2025年1月10日(金) お電話またはフロントにてお申込みください。

詳しくはお電話またはホームページにてご確認ください

高尾の森わくわくビレッジ

042-652-0911

〒193-0821 八王子市川町55
www.wakuwaku-village.com

高尾の森わくわくビレッジはYMCAスタッフが運営しています